

クサンル川水系流域治水プロジェクト更新(案)について

クサンル川水系流域治水協議会

二級水系
流域治水プロジェクト

がわ
クサナル川水系流域治水プロジェクト【位置図】(北海道) 【改訂】
R5.3
～宗谷海峡を望む市街地を守る流域治水～

【改訂】
R5.3

○平成12年10月洪水で甚大な被害が発生したクサナル川水系では、市街地の流域治水プロジェクトとして以下の取り組みを一層推進していくことで、平成12年10月洪水と同規模の洪水に対応した治水対策を行い、流域における浸水被害の軽減を図る。



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 ・河道掘削・橋梁架替等
 ・護岸整備、補修
 ・植栽、間伐、下刈等の森林整備

被害対象を減少させるための対策
 ・宅地建物取引等に係る災害リスク情報の提供促進等

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
 ・情報配信、防災無線等を活用した情報発信の強化
 ・洪水ハザードマップの周知・利用促進、防災教育、高潮浸水シミュレーション(想定最大規模)の実施・公表
 ・要配慮者避難確保計画の作成支援と実効性確保
 ・水位計・監視カメラによる情報提供
 ・水防資機材の確保状況を情報提供

グリーンインフラの取り組み
 ・動植物の生息・生育・繁殖環境の保全



防災教育
(稚内市)



橋梁架替(国道40号クサナル橋)
(宗谷総合振興局)



苗木の成長を妨げる雑草や灌木の除去
(宗谷森林管理署)



護岸整備(準用区間)
(稚内市)

凡 例

- 浸水範囲
- 市街地(DID地区)
- 北海道知事管理区間
- 流域界
- 市町村界
- 国道

- クサンル川水系では、本支川の流域全体を俯瞰し、関係機関が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
【短期】 河道掘削、橋梁架替等を進める。
【中長期】 河道掘削、橋梁架替等を更に推進する。必要に応じて護岸補修や河道の維持管理、森林整備を行い、流域全体の治水安全度の確保に努める。
- 氾濫をできるだけ防ぐ減らすための対策と合わせて、関係機関が連携して水防意識啓発のための広報の充実や防災情報伝達手段の整備などを行い、流域全体として洪水被害の軽減を図る。

区分	対策内容	実施主体	工程	
			短期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削、橋梁架替等	宗谷総合振興局、稚内市	河道掘削	
	護岸整備、補修	宗谷総合振興局、稚内市	短期(JR上流、準用区間)、中長期(国道橋から上流、準用区間)	
	植栽、間伐、下刈等の森林整備	宗谷総合振興局、宗谷森林管理署		
被害対象を減少させるための対策	宅地建物取引等に係る災害リスク情報の提供促進等	稚内市	宅建業法で事前説明義務化	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	情報配信、防災無線等を活用した情報発信の強化	宗谷総合振興局、稚内市	北海道防災ポータルによる情報提供、ホットラインによる水位情報の伝達、広報誌・HPによる情報配信、緊急告知防災ラジオ、防災メールの登録促進	
	洪水ハザードマップの周知・利用促進、防災教育、高潮浸水シミュレーション(想定最大規模)の実施・公表	宗谷総合振興局、稚内市	ハザードマップの利用促進、地域ごとの避難計画の作成、防災講話、防災教育、高潮浸水シミュレーションの実施・公表	
	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成支援と実効性確保	稚内市	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成支援と実効性確保(稚内市)、避難確保計画の作成支援(振興局)	
	水位計・監視カメラによる情報提供	宗谷総合振興局	水位計、監視カメラ、危機管理型水位計	
	水防資機材の確保状況を情報提供	宗谷総合振興局	水防資機材の確保状況を情報提供	
グリーンインフラの取り組み	動植物の生息・生育・繁殖の保全	宗谷総合振興局		

河川対策
・事業費 約28億円
・対策内容 河道掘削、橋梁架替、護岸整備等

今後の事業進捗によっては、工程が変更となる場合がある。